

知事挨拶

皆さん、こんにちは。広島県知事の湯崎英彦です。

本日は、広島県子供議会に、県内各地から35名の子供議員の皆さんに御参加いただき、ありがとうございます。

傍聴にお越しの保護者の皆様も、御多用のところお越しいただき、本当にありがとうございます。

皆さんが今座っておられる議場は、日頃、県民の代表である県議会議員の皆さんと私たち県の執行部との間で、広島県のような課題について議論を行う大切な場所です。

県の取組というのは、県議会議員や関係者の皆様などいろいろな方と議論して大人同士で決めていくことがほとんどですが、広島県の未来を担う若い皆さんの視点はとても重要だと思っています

実際に、この子供議会で御提案いただいたことがきっかけで、実現した事例もあります。

具体的には、ポイントが付くペットボトル回収機の設置や、道路の歩道に生えている雑草の除去に環境に配慮した温水除草システムを試験的に実施したことです。

さて、県では、令和2年に「安心▷誇り▷挑戦 広島ビジョン」という総合計画を策定しました。これは、10年後の目指す姿とその実現に向けて何をしていくのかを明らかにしたものです。

10年後も皆さんが、広島県に住み続けたい、あるいは、進学や就職などで広島県を離れていてもやっぱり広島県に戻って働きたいと思ってもらえるような、魅力あふれる県になるよう頑張っていきたいと考えています。

本日の子供議会に向けて、皆さんは、「10年後の広島県がこうだったらいいのになあ」というテーマでグループごとに現状を分析したり、様々なアイデアや意見を出し合って活発に議論しながら質問や提案をまとめていただいたと聞いています。

広島県の未来について真剣に考えてくれた質問や提案に私も精いっぱい答弁させていただき、これからの県政に生かしていきたいと考えておりますので、どうぞよろしくお願ひします。